

2017 **6.24<sup>土</sup>・25<sup>日</sup>**

会場 **クロスパルにいがた**  
(新潟市中央区礎町通3-2086)

主催 **日本マンガ学会**

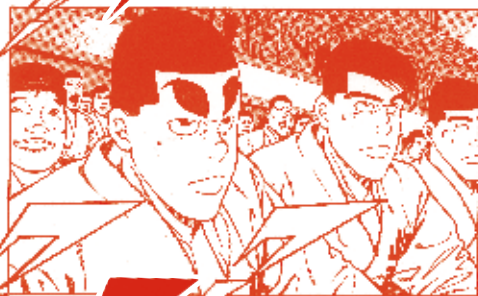
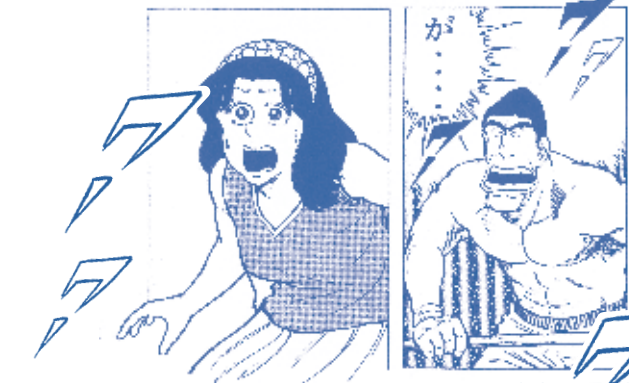
協力 **にいがたマンガ大賞実行委員会/新潟市、新潟市マンガ・アニメ情報館、  
新潟市マンガの家、新潟市文化・スポーツコミッション、ガタケット事務局、  
JAM日本アニメ・マンガ専門学校**

**大会参加費** ●本イベントはマンガ学会会員でなくとも参加できます  
●事前申込不要  
会員 **1000円**(1日につき) / 一般 **2000円**(1日につき)  
学生 **-**(※要学生証提示、大学学部生以下)  
1日目:500円 2日目:1000円  
**懇親会参加費** 一律 **3000円**  
**合宿参加費** 1000円(会員のみ)

**日本マンガ学会大会**  
**第17回**

シンポジウムテーマ

**マンガとスポーツ**



**6/25**  
シンポジウム出演者

**第1部 球技編**

石田敦子 [マンガ家]  
大武ユキ [マンガ家]  
夏目房之介 [学習院大学教授] / コメンテーター  
宮本大人 [明治大学准教授] / 司会

**第2部 格闘技編**

小林まこと [マンガ家]  
呉智英 [評論家] /  
コメンテーター  
吉村和真 [京都精華大学教授] /  
司会



スポーツマンガ—  
それは、戦後マンガにおいて連続と  
受け継がれてきた一大ジャンルであり、今な  
お発展を遂げている人気ジャンルである。  
なかでも、野球やサッカーに代表される  
「球技」と柔道やプロレスをはじめとする  
「格闘技」は、二大潮流として多くの作者が手  
かけ、読者を魅了してきた。実在の選手がマン  
ガに影響を受けたという話もよく見聞する。  
スポーツマンガの歴史には、マンガ表現の  
発達史はもちろん、戦後日本の大衆文化史や  
精神史を重ねることも可能だろう。

11:45 - 12:45 参加受付  
 12:45 開会宣言

13:00  
 研究発表

### 第1会場

3階 多目的ルーム 2

1-1 13:00 - 13:30

久里洋二の漫画からアニメーションにおける芸術観についての考察  
 —1950年代～1960年代を中心に

森下豊美  
 [京都精華大学大学院マンガ研究科]

1-2 13:35 - 14:05

1990年代の少女マンガにおける「過激な」性描写  
 —すぎ恵美子から新條まゆへの継承と断絶

トジラカーン・マシマ  
 [京都市立大学大学院文学研究科]

1-3 14:10 - 14:40

90年代末における「ヴィジュアル系」二次創作

鈴木翠  
 [京都精華大学大学院マンガ研究科]

14:45 - 16:15  
 ラウンドテーブル

カートゥーンが描く  
 ترامب 米大統領

茨木正治 [司会、東京情報大学]  
 横田吉昭 [FECO JAPAN]  
 ロナルド・スチュワート [広島県立大学]

16:25

17:00 - 18:00 総会\_第1会場:3階多目的ルーム 2  
 18:30 - 20:00 懇親会\_新潟グランドホテル  
 20:30 - 22:30 合宿座談会\_新潟グランドホテル

9:30 - 10:30 参加受付

10:30

### 第1部 球技編

石田敦子 [マンガ家/「球場ラヴァーズ」]  
 大武ユキ [マンガ家/「フットボールネーション」]  
 夏目房之介 [学習院大学教授/コメンテーター]  
 宮本大人 [明治大学准教授/司会]

12:30

12:30 - 14:00 昼休み/ポスター発表プレゼンテーション(3階 302)

14:00

### 第2部 格闘技編

小林まこと [マンガ家/「女子柔道部物語」] [1・2の三四郎]  
 呉智英 [評論家/コメンテーター]  
 吉村和真 [京都精華大学教授/司会]

16:00

16:05 - 16:10 閉会宣言

連動イベント  
 新潟市マンガ・アニメ情報館 見学  
 ※会員向け

第2会場  
 3階 308・309

2-1 13:00 - 13:30

近藤日出造と雑誌『漫画』  
 —太平洋戦争下の諷刺漫画

小野塚佳代  
 [京都造形芸術大学文学哲学研究所]

2-2 13:35 - 14:05

「明治ポンチ本」版元の変遷と  
 その文化的位置  
 —視覚玩具から児童読物へ

鈴木麻記  
 [東京大学大学院学際情報学部社会情報学コース]

2-3 14:10 - 14:40

マンガの読みの視線行動と  
 読み手の個人特性との関連性を探る

和田裕一 [東北大学情報科学研究科]/  
 三浦知志 [東北大学情報科学研究科]/  
 窪俊一 [東北大学情報科学研究科]

2-4 14:45 - 15:15

石ノ森章太郎作品における  
 鼻の描写について  
 —「サイボーグ009」を中心として

伊藤景 [日本大学大学院芸術学研究科]

2-5 15:20 - 15:50

日本の「三国志演義」  
 翻案作品における作画資料としての  
 「三国志演義連環画」

清岡美津夫 [NPO三国志フォーラム]

2-6 15:55 - 16:25

発話の重なりとマンガ表現  
 —文字テキストの内容・行為の構造と  
 マンガ表現論の接続

大塚萌  
 [千葉大学大学院人文公共学府非常勤講師]

第3会場  
 4階 403

3-1 13:00 - 13:30

日本事情教育における  
 マンガ表現の利用  
 —短期留学生を対象とする実践の観点から

池澤明子 [西南学院大学留学生別科]

3-2 13:35 - 14:05

同人誌消費の考察

森島凌 [龍谷大学国際文化学研究所]

3-3 14:10 - 14:40

鶴見俊輔はいかに漫画を捉えたか?  
 —『漫画の戦後思想』の再検討を通じて

寺田征也 [明星大学人文学部人間社会学科]

3-4 14:45 - 15:15

中国における日本漫画の文法の受容  
 —中国最初の新型漫画雑誌  
 『画書大王』をてがかりに

田莎莎  
 [お茶の水女子大学人間文化創成科学研究科]

3-5 15:20 - 15:50

〈伝記学習マンガ〉の人物選択と  
 「有名性」をめぐる

山中千恵 [京都産業大学現代社会学部]

3-6 15:55 - 16:25

〈歴史科系学習マンガ〉の表現に  
 おける「リアリティ」をめぐる

伊藤遊  
 [京都精華大学国際マンガ研究センター]

3階 302

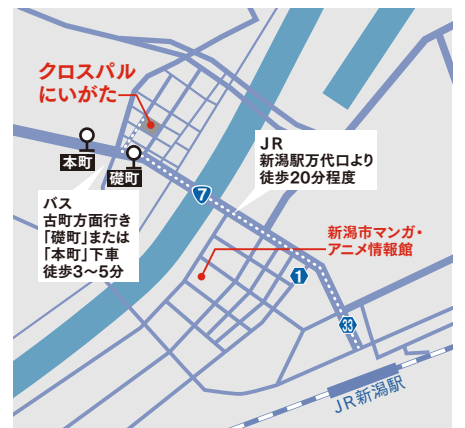
ポスター発表掲示

オタクの  
 ライフスタイルを  
 構成する因子に  
 ついての考察  
 —教育支援に役立つ  
 新たな心理チェックシート  
 作成に向けての試案

中川祐志  
 [六甲カウンセリング研究所]

6.25  
 12:30  
 - 14:00

発表者による  
 プレゼンテーションと  
 質疑応答



会場\_クロスパルにいがた  
 (新潟市中央区礎町通3-2086)